

留学計画書について

1. 留学計画書の要件

- ① 【2021年8月10日(火)から2022年3月31日(木)まで】(渡航日ではなく、プログラム開始日)の期間に諸外国において留学が開始される計画
- ② 諸外国における留学期間が【28日以上1年以内】の計画
 ※留学期間とは、受入許可書等に基づく実際の活動の開始日から終了日までの期間のことであり、渡航及び帰国に係る期間は含まれません。
 ※留学終了後、1か月以内に帰国する必要があります。
- ③ 留学先における各受入機関がそれぞれの留学開始前までに確保できる計画
- ④ 留学の目的に沿った実践活動が含まれている計画
 ※語学留学のみの計画は、支援の対象外。語学学習が留学計画全体の準備課程ないしは補助的位置づけとして計画の一部に含まれているケース、または新興国コース応募者が新興国において現地語(英語以外)の習得を目指すケースは、支援の対象となります。
- ⑤ 留学先機関の所在地が、外務省の「領事サービスセンター(海外安全相談班)」の情報提供サービス等における「海外安全ホームページ」上「レベル2: 不要不急の渡航は止めてください。」以上に該当する地域ではない計画
 ※危険情報及び感染症危険情報については、留学先機関の所在地が応募時点で「レベル2」以上であっても、応募・選考に差し支えありませんが、留学計画開始時点及び留学計画開始後に、「レベル2」以上となった場合は、原則として、月額奨学金の支給対象外となります。

※実践活動とは、座学や知識の蓄積型ではなく「実社会との接点」から多様な学びを得ることができる学修活動(インターンシップ、フィールドワーク、ボランティア、プロジェクトベースドラニング等の多様な学修活動のことをいう。

2. 留学計画書を含むオンライン申請書類

- ① 2021年度官民協働海外留学支援制度留学計画書(様式1)(オンライン入力)
 ※顔写真データの添付が必要です。
- ② 自由記述書(PDF添付)
 以下の4項目について自由に記述。(写真、画像、グラフ等の挿入、貼付け自由)
 ※記載分量はA4サイズ2枚まで。
 - (1) 留学によってどんな自分になりたいのか
 - (2) 困難を克服した経験
 - (3) トビタテ! 留学 JAPAN 日本代表プログラムに対して自身が貢献できると考えること
 - (4) その他アピールできるポイント
- ③ 留学先機関の受入許可書等、留学計画の実現可能性を証明できる文書等の写し(任意)(PDF添付)

3. 留学計画書の作成

(1) 作成方法

オンライン申請を行う前に、本学教員等による留学計画書の指導が必須となります。
 p.5「留学計画書サンプル」を参考に、留学計画書を事前に作成してください。

(2) 応募コース

トビタテ! 留学 JAPAN 日本代表プログラムホームページに掲載されている「2021年度官民協働海外留学支援制度～トビタテ! 留学 JAPAN 日本代表プログラム～募集要項」(<https://www.tobitate.mext.go.jp/univ/program/>)及び以下の表を参照の上、留学計画の分野に応じたコースを選択してください。

理系、複合・融合系人材コース	環境・エネルギー分野、ライフサイエンス分野、情報通信技術分野、農林水産分野、ものづくり分野において新産業創出につながるような取組や活動を行う留学が対象
未来テクノロジー人材枠	<p>「理系、複合・融合系人材コース」の中で、以下の応募要件を満たす留学が対象</p> <p><応募要件></p> <p>① 情報科学・工学系、機械工学系、統計数理系、医学系、生体医工学系、薬学・創薬化学系や生物系、化学系のいずれかの領域に関する専門知識を有する学生</p> <p>② AI（機械学習等）、データサイエンス、ロボティクス、IoT、オープンソースソフトウェア、情報セキュリティ/サイバーセキュリティ、AR/VR、スーパーコンピューティング/量子コンピューティングのいずれかの分野に興味を持ち、学ぶ意欲のある学生</p>
新興国コース	<p>新興国（東南アジア諸国、南アジア諸国、中東諸国、アフリカ諸国、中南米諸国等）において学修、インターンシップ、フィールドワーク等を行う留学が対象</p> <p>※留学計画の過半の期間、新興国において活動すること</p>
世界トップレベル大学等コース	<p>世界大学ランキングで上位 100 位以内に位置する等、諸外国における世界トップレベルの大学などで、高度な教養や専門性を身につけることを目的とした留学が対象</p> <p>※採用後に計画変更する場合、応募時に留学計画書に記載した第 2 希望、第 3 希望の大学等以外への変更はできない</p>
多様性人材コース	各々の分野や活動において、今後の活躍が期待できる学生の留学が対象（分野・留学地域は問わない）

(3) 採用者の留学計画書の閲覧

- ① トビタテ！留学 JAPAN「留学大図鑑～先輩たちの留学体験談」で先輩の留学計画が検索できます。
(<https://tobitate.mext.go.jp/zukan/>)
- ② 本学採用者の留学計画書を、下記閲覧可能場所にて公開しています。閲覧を希望する場合は、各室の担当者にお声がけください。

○閲覧可能場所

- ・西キャンパス本館 1 階 教務課教務第五係事務室
- ・東キャンパス国際研究館 2 階 留学生・海外留学相談室

(4) 留学計画書作成にあたっての注意事項

- ① 受入機関（大学）
「2.留学計画の概要」の「留学計画の目的と概要」欄（【図 1】）の下線箇所に記載した実践活動部分は、「3.留学先機関情報及びスケジュール」の「留学先機関情報」欄（【図 2】）にも入力されている必要があります。

「留学先機関情報」欄（【図 2】）の「国・地域名」欄、「機関名（日本語）」欄、「機関名（英語）」欄には、語学学校や大学等の**座学の受入れ機関**だけでなく、インターンシップ・フィールドワーク・ボランティア等の**実践活動の受入れ機関**についても入力してください。

4.スケジュール

2021年1月15日(金) (書類提出期限)まで	申請者	本学教員等(海外留学相談室教員及び相談員、基礎ゼミ担当教員、クラス顧問教員、指導教員等)による留学計画書の指導を受ける。 ※指導後、「申請書類等チェックリスト」に捺印もしくは署名をもらうこと
2021年1月15日(金) ～1月29日(金)	教務課 ↓ 申請者	申請コースの区分及びオンライン申請コードの通知
申請コード受領後、2021年2月8日(月)まで	申請者	オンライン申請(留学計画書の入力等)
2021年2月12日(金)まで	教務課	オンライン申請内容に不備がある場合には、留学計画書を差戻し
2021年2月16日(火) 15:00まで	申請者	教務課からの案内に従い、不備内容を修正の上、再申請
応募申請完了後	教務課	オンライン申請が完了した旨のメールを配信

5.留意事項

- (1) 留学計画書の入力はオンライン申請コードの通知後に行うものの、書類提出期限までに、留学計画書の作成及び本学教員等による指導が必要となるため、スケジュールを確認の上、書類提出期限までに余裕をもって留学計画書の指導を受けること。
- (2) 本制度による支援期間および支援内容と一橋大学海外派遣留学制度による支援期間および支援内容が重複する場合は、必要に応じて、一橋大学海外派遣留学制度による奨学金の減額を行う。
一橋大学海外派遣留学制度に参加予定の学生は、留学計画書「本制度以外に受給予定(申請予定、申請中含む)の給付型奨学金や給与等の報酬について」の欄に、一橋大学海外派遣留学制度による奨学金の記載は不要。
- (3) オンライン申請の内容に不備がある場合には、本学より留学計画書の差戻しを行うことがある。留学計画書が差戻された場合には、教務課からの案内に従い、すぐに修正・再申請を行うこと。
- (4) 採用決定後に、自己都合による留学計画の変更は、原則として留学開始前1回、留学開始後1回の計2回までとなります。変更後の計画の内容によっては、再審査の対象となり計画変更が承認されず、採用取消しになる場合があるため、注意すること。